



熊野古道馬越峠



獅子岩

瀧原宮

熊野古道
世界遺産登録
20周年記念
講座

いにしえの人々が惹かれた 熊野と伊勢の魅力

コード 130001 定員 100名 会員受講料 ¥4,950 ビジター受講料 ¥5,692 単位数 1

曜日 土曜日 時間 13:10~14:40 日程 10/5・10/12・10/19 (全3回)

●講座のねらい

古くから「伊勢へ七度、熊野へ三度」と言われるほど、多くの人が訪れた伊勢と熊野。現代においても伊勢から熊野を巡る「熊野古道伊勢路」の旅は多くの人々を魅了しています。

歴史、文化、信仰など伊勢と熊野のもつ魅力について三人の講師がそれぞれ独自の視点で語ります。

本講座を受講していただければ、熊野古道伊勢路を訪れたとき、その魅力をより深く体感できるはずです。

河上敢二 (一社)東紀州地域振興公社理事(熊野市長)のメッセージ



世界遺産登録20周年の熊野古道。伊勢と熊野を結び伊勢路は山だけでなく海の絶景も楽しめます。本講座で熊野古道伊勢路の魅力を感じてください。そして伊勢路を歩きに東紀州にお越しいただけることを心待ちにしています。

日程	テーマ	担当者	講義予定
10/5	世界から日本へ、聖地巡礼 —伊勢・熊野・奈良・倭姫巡行地を巡って—	稲田 美織 (写真家・文筆家)	20年間在住していたニューヨークの自宅から9.11のテロを目撃。それ以来、人類の平和を求めて世界巡礼を始めました。その後、伊勢神宮を中心に撮影を開始し、著作と講演活動にも精力的に取り組んでいます。伊勢と熊野の映像と共に、人類の未来にとって、大切なことは何かを語ります。
10/12	伊勢と熊野を結ぶ道 —「熊野古道」と皇大神宮別宮の瀧原宮—	岡田 登 (皇學館大学名誉教授)	天照大神の御魂を祭る遥宮と称する皇大神宮(内宮)別宮の瀧原宮・並宮の宮域西端を熊野古道が通過しています。この道は、瀧原宮への内宮神主が祭祀のために赴く道です。宮域周辺には48カ所の滝(滝つ瀬)があり、古代には修行僧が神官の宿所に同宿していました。江戸時代には、瀧原宮にも信仰を伝える御師がおり、熊野信仰との係わりについてお話しします。
10/19	なぜ日本人は伊勢と熊野をめざすのか —熊野古道伊勢路に伝わる神話・伝承と信仰—	池田 雅之 (早稲田大学名誉教授)	熊野古道伊勢路地にいまだ息づく神話・伝承に触れながら、そのダイナミックな自然と信仰について語ります。またフランスとスペインを繋ぐ巡礼地、サンティアゴ・デ・コンポステーラを取り上げ、熊野の信仰と文化の違いについても指摘します。